

# 事業評価表

(平成20年度実施事業)

事業CD. 0107103 - 05000

京 都 府 南 丹 市  
作成日: 平成21年05月12日

|      |   |          |  |  |  |  |                                  |
|------|---|----------|--|--|--|--|----------------------------------|
| 事業名  | 観光協議会事業   | 事業運営方法   | <input checked="" type="checkbox"/> 直 営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助等   |  |  |  | 所管部署名等                           |
| 細事業名 |   | 委託先      | <input type="checkbox"/> 民間 <input type="checkbox"/> 外郭団体 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> 教育機関 <input type="checkbox"/> 自治会・地縁団体<br><input type="checkbox"/> その他 ( ) |  |  |  | 農 林 商 工 部<br>商 工 観 光 課<br>担当: 山内 |
| 事業区分 | 事業分類: (B) ソフト事業                      政策体系CD: 241<br><input type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 時限事業 (平成    年度迄) | 関連法令・条例等 | 観光立国推進基本法  |  |  |  |                                  |

## 【事業の概要】

- ①施策で目指す目標との関連付け  
観光地としてのレベルアップと知名度向上につなげ、京都府域と連携を図りながら、施策目標として定める「観光入込客数200万人」を目指す。
- ②事業を実施する必要性  
京都観光の情報を蓄積し、様々な企画や全国への府域の観光情報の発信拠点である観光連盟への加入や、南丹エリアで構成する観光協議会への参画は、広域なネットワーク体制の中で連携しながら事業を行い、PR活動を進めていく上で必要なものである。

## 【事業費の推移】

|                            | 単位       | 平18決算 | 平19決算 | 平20決算 | 平21予算 | 平22計画 |
|----------------------------|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 決算額または計画額                  | 千円       | 415   | 415   | 370   | 370   | 370   |
| うち一般職、嘱託職、臨時職<br>給与および共済費等 | 千円       | 0     | 0     | 0     | 0     | 0     |
| 財 源<br>内 訳                 | 使用料・手数料等 | 千円    | 0     | 0     | 0     | 0     |
|                            | 国・府支出金   | 千円    | 0     | 0     | 0     | 0     |
|                            | 地 方 債    | 千円    | 0     | 0     | 0     | 0     |
|                            | 一 般 財 源  | 千円    | 415   | 415   | 370   | 370   |
| 職員等従事人員                    | 人/年      | —     | —     | 0.65  |       |       |
| 人 件 費                      | 千円       | —     | —     | 4,131 |       |       |
| 事業費総額                      | 千円       | —     | —     | 4,501 |       |       |

## 【主な支出の内訳】

(社) 京都府観光連盟会費            170千円  
京都中部圏観光協議会負担金    200千円

## 【近隣市町村の取り組み状況】

近隣市町についても京都府観光連盟の会員。京都中部圏観光協議会は近隣市町(亀岡市・南丹市・京丹波町)で構成し活動。

## 【前年度の評価を受けて改善した点等】

## 【所属長総括評価】

- ①有効性・効率性を向上させるため、担当職員と議論を重ねた点  
広域なネットワーク体制の中で連携しながら、当市の観光資源のPR方法について議論した。
- ②当該事業のアピール事項  
京都観光や京都中部圏観光と連動した南丹市への誘客効果を期待する。
- ③反省点、今後の展開・方向性等  
「観光入込客数200万人」を目指した情報の発信。

# 事業活動記録

平成20年度実施事業

|        |              |      |         |    |      |
|--------|--------------|------|---------|----|------|
| 政策体系CD | 241          | 事業名  | 観光協議会事業 |    |      |
| 事業CD.  | 107103-05000 | 細事業名 |         |    |      |
| 所管部局   | 農林商工部        | 所管課  | 商工観光課   | 担当 | 山内里美 |

107103-05000

| 区分  | 活動内容  | 活動日または時期                       | 活動結果   |
|-----|---|--------------------------------|--|
| 会費  | <p>社団法人 京都府観光連盟 会費:170,000円<br/>                     京都府域の観光情報を一体的にとりまとめて府域観光の窓口としての各種事業を実施しており、南丹市も連盟主催事業へ参加し、多方面への観光PR活動を実施している。</p>  | 通年                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都観光宣伝販売促進会議</li> <li>・コンシェルジュ等への観光情報説明会</li> <li>・京の味めぐり技比べ展観光PR</li> <li>・観光未来塾</li> <li>・観光情報の発信</li> <li>・観光展でのパンフレット配布など</li> </ul> |
| 負担金 | <p>京都中部圏観光協議会 負担金:200,000円<br/>                     亀岡市・南丹市・京丹波町の観光担当部署で構成する協議会。京都南丹エリアとして連携した取組を実施。会議や観光PR活動を行っている。<br/>                     2月には南丹広域振興局と共催し東京都庁において「京都丹波春の観光物産キャンペーン」を実施した。</p> | 通年<br>キャンペーン実施:2月22日(日)~28日(土) | <p>単独の自治体では実施するのが難しいような場所でのイベント開催や情報交換など広域の観光ネットワークとして連携した取組を実施している。</p>   |